

## 第19回共生共走リレーマラソン・プレイベント

# 原発事故被災地で生きる

## —南相馬市障害者移動支援のこれまでとこれから—

「共生共走5時間リレーマラソン」は、今年で第19回になります。

第15回マラソンから「つながろう東北！東日本大震災被災地支援」をサブスローガンに掲げていました。プレイベントでも、震災や障害者防災への取り組んできました。今回も、2011年3月11日に発生した東日本大震災・原発事故という未曾有の大災害を受け、「だれもがともに」の思いから被災地の人々を支援し連帯する場にしていききたいと思います。

障害者は、日々の生活したいが「綱渡り」です。地域で共に生きていくことができなければ、普段でも生きていくことが困難です。まして災害時においてはなおさらでしょう。とすれば、普段から地域のつながりをつくってお

くことが、きわめて大切、ということになります。

リレーマラソンは共に走ることを目的にしています。“だれもがともに”をテーマに、ふだん交流することの少ない人々、特に障害のある方々やさまざまな民族、在日外国人の方々との出会いの場になることを願い開催されています。この普段の地域のつながりをつくる一つのきっかけとなれば嬉しいです。

今回は、福島県からまだ復興が進んでない福島の現状と、震災が起きてから外に出る機会を失った障害者の移送サービスを立ち上げた取り組みを話してもらい、大地震の起きることが確実な首都圏でも、私たちに何ができるのかを考え、話し合いたいと思います。ぜひご参加ください

**日時：2015年8月30日(日)午後2時～4時**

**場所：荇原第5地域センター第1集会室**

**講演：南相馬市の障害者移動支援の経過と現状**

…南相馬市 NPO 法人あさがお 西みよ子さん

**移動支援立ち上げへの関わり**

…おおた市民活動推進機構 中野真弓さん

資料代：500円

**【主催：共生共走リレーマラソン実行委員会】**

FAX (03) 6677 2649 <http://daretomo.net>

メールアドレス [marathon-office@daretomo.net](mailto:marathon-office@daretomo.net)

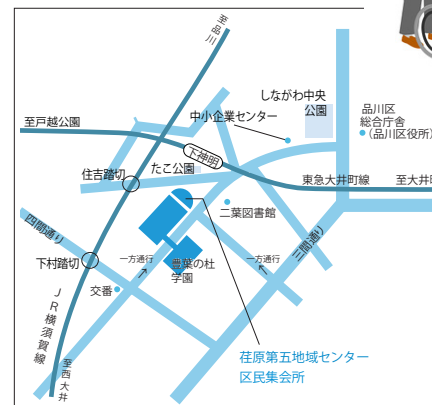
※第19回共生共走リレーマラソンは、11月8日(日)八潮パークタウン多目的広場で

荇原第5地域センター

後援：品川医、品川区社会福祉協議会



イラストはイメージ



あさがおの皆さん